



Le avventure di Pinocchio

COLLODI, C.

Firenze : 1883

コッローディ 『ピノッキオの冒険』

カルロ・コッローディ (Carlo COLLODI, 本名Carlo LORENZINI, 1826-1890) は、フィレンツェ生まれの19世紀イタリアを代表する児童文学作家である。筆名は、彼の母の出身地トスカーナ州のコッローディ村に由来する。

ピノッキオは、1本の丸太から作られた操り人形であり、当時のイタリア文化を反映して民衆笑劇としての伝統が生きている。この物語はその後、フランス、ドイツ、ロシアへと広がり、ウォルト・ディズニー (Walt DISNEY, 1901-1966) にも大きな影響を与えた。

『ピノッキオの冒険』は、最初は子ども向けの雑誌に連載されたものであるが、1883年に1冊の本としてまとめられフィレンツェで出版された。本書は初版本である。